

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09040140

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 平成20年度～ 事業費:4,770千円 平成26年度～ 事業費:4,910千円 計画内容:施設維持管理等
基本施策	5	観光の振興	事業優先度	A		
単位施策	2	雄武観光の魅力化	政策事務分類	1	単独自治事務(例規)	
事業名	観光施設維持管理事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	9	産業振興課	
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	観光エリアの景観形成		ハード/ソフト 事業区分	2	ソフト事業	
事業目標	美しく安全な施設維持		関係例規・法令名	有 日の出岬管理条例		
住民参加	無		関係個別計画名			
住民協働						

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容	1 日の出岬施設維持管理委託	1 日の出岬施設維持管理委託 ・キャンプ場、海浜公園、 サンライズ広場～3,480千円 ・展望台～1,140千円 ・日の出岬遊歩道下刈～30千円	1 日の出岬施設維持管理委託 ・キャンプ場、海浜公園、 サンライズ広場～3,580千円 ・展望台～1,170千円 ・日の出岬遊歩道下刈～35千円	1 日の出岬施設維持管理委託 ・キャンプ場、海浜公園、 サンライズ広場～3,580千円 ・展望台～1,170千円 ・日の出岬遊歩道下刈～35千円	1 日の出岬施設維持管理委託 ・キャンプ場、海浜公園、 サンライズ広場～3,580千円 ・展望台～1,170千円 ・日の出岬遊歩道下刈～35千円	1 日の出岬施設維持管理委託 ・キャンプ場、海浜公園、 サンライズ広場～4,010千円 ・展望台～1,349千円	
	2 神門の滝維持管理委託						2 神門の滝維持管理委託 120千円
計 画 事 業 費	事業費(千円)	24,739	4,770	4,910	4,785	4,785	5,489
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	24,739	4,770	4,910	4,785	4,785	5,489	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	26,193	4,743	5,342	5,227	5,463	5,418
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	26,193	4,743	5,342	5,227	5,463	5,418	
関 連 事 項	特定財源の名称	【評価・実績】	(実施内容等) 日の出岬施設維持管理委託 神門の滝維持管理委託	(実施内容等) 日の出岬施設維持管理委託 神門の滝維持管理委託	(実施内容等) 日の出岬施設維持管理委託 日の出岬展望台トイレ照明配線改修工事	(実施内容等) 日の出岬施設維持管理委託 神門の滝維持管理委託	
	※事務事業評価結果		※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	
	A-継続/現状維持		A-継続/現状維持	A-継続/現状維持	A-継続/現状維持	A-継続/現状維持	
	施設数4		施設4	施設4	施設4	施設4	
前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	99%	109%	109%	114%	99%	
第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	19%	41%	62%	84%	106%	
	全体達成率						
	備考欄						

事業名	観光施設維持管理事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	商工観光係長	福田 泰弘

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	観光客等のキャンプ場利用者等	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	維持管理施設数								
【抱える課題やニーズは】	老朽化による修繕箇所の増加	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	計画的な改築・修繕によるサービス機能の向上、定期的な清掃による美観の維持	① 維持管理施設数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>4施設</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>4施設</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	4施設	実績値	4施設	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	4施設										
実績値	4施設										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	観光客(特にリピーター)の増加	② キャンプ場利用者数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>10,000人</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>12,034人</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>120.3%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	10,000人	実績値	12,034人	達成度	120.3%
目標年度	平成29年度										
目標値	10,000人										
実績値	12,034人										
達成度	120.3%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	維持管理・清掃業務の委託	日の出岬キャンプ場及び周辺施設並びに神門の滝の維持管理・清掃業務委託									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	夏期においてはキャンプ客等による利用、冬期間においては流氷観光客が利用しており、通年通しての維持管理が必要である。また、観光施設の景観を保つため、定期的な整備が必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	天候等の外的要因に左右されやすい施設であるが、多くの人が訪れており、当町の観光拠点として役割は果たしている。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	本施設の維持管理業務に精通している業者へ発注することにより、あらゆる面での維持管理コストを抑制できており、効率的である。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	町民及び観光客が多く利用する施設の維持管理であることから公平であると判断する。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
道の駅と並ぶ当町の代表的観光スポットとして多くの観光客が訪れる場所であることから、適切な施設維持のため、計画通りに事業を進める必要がある。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
従来の維持管理業務に加え、施設の老朽化に伴う計画的な整備も必要となっており、継続して実施する必要がある。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止